

平成26年度当初予算のポイント

※ 事業名のページ番号は資料3「平成26年度当初予算主要事業」の掲載ページを表す。

1 予算編成の基本的な考え方

平成26年度当初予算は、市税収入が景気の回復を受けて3年ぶりに増収に転じ、一般会計の予算規模も3年ぶりに前年度を上回り2.8%増となりました。

予算編成に当たっては、これまでのまちづくりの基礎・基盤を踏まえ、本市が目指す「世界に誇れる『まち』の実現に向けての躍動を実感できる予算」とすることに意を用いました。

「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向けて、来年度完成する白島新駅をはじめ、広島駅南口周辺地区市街地再開発、広島駅自由通路等の整備、広島高速5号線の整備、JR可部線の電化延伸、西風新都のまちづくりなどを着実に進め、目指す都市の新たな輪郭を形づくるとともに、平成25年度に策定する計画に基づく自転車走行空間整備の着工や、これまで協議を進めてきた県市連携の一環として、県西部地域を担当する中小企業総合相談窓口の開設など、計画調整段階にあった施策を確実に具体化していきます。また、旧広島市民球場跡地の活用、アストラムラインの延伸など、将来の広島の有り様を左右する重要事項の方向性を定めていきます。

「ワーク・ライフ・バランスのまち」の実現に向けては、未来を担う子どもの育成に重点的に取り組みます。保育園待機児童ゼロを確実に達成するため、民間保育園の整備にかつてない規模の予算を投じるほか、小規模保育支援など子ども・子育て支援事業計画を先取りする取組や保育士の確保対策などのソフト策を合わせた総合的な取組を行います。加えて、優れた文化芸術やプロスポーツに触れる機会を確保するため、「子どもが見て聞いて楽しむ三大プロ」事業、文化施設等の小・中学生に係る料金の無料化に新たに取り組みます。

このほか、高齢者の働く場を創出する「協同労働」モデル事業、高齢者地域支え合いモデル事業、住宅団地の活性化など住民の心が通い合う地域社会の再生のための施策を推進します。また、市立病院機構の設立による医療提供体制の強化、生活困窮者自立促進支援モデル事業の新規展開や認知症対策の充実など、保健・医療・福祉の充実を図ります。さらに、学校校舎のほか、新たに、市立保育園、児童館、大規模民間建築物等の耐震化に取り組むとともに、公共施設の老朽化に対応するなど、安全・安心なまちづくりのための施策を講じることとしています。

「平和への思いを共有するまち」の実現に向けて、NPD I 広島外相会合の開催の機会を捉え、各国の為政者に被爆の実相を直接伝えるよう努めます。さらに、1年後に迎える被爆70周年という節目の年を、被爆都市ヒロシマの役割を再確認し、決意を新たに「平和への思いを共有」する年にできるよう、それにふさわしい記念事業の実施に取り組みます。

このように、限られた財源の中、引き続き事務・事業の見直しに取り組みつつ「選択と集中」を推し進めることで、現在の広島市に真に求められる施策について、重点的に予算配分しました。

2 予算の重点施策

「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向けた取組

都市機能の充実強化

1 「楕円形の都心づくり」の推進

- (新) 魅力ある都心づくり推進事業 (P99) 1,029万6千円
都心部の賑わいの創出や回遊性の向上を図るため、県市が連携して調査・検討を実施
- ・ 広島駅南口周辺地区市街地再開発の推進 (P102, 103) 29億4,413万2千円
Bブロック・Cブロック市街地再開発への補助
- ・ 広島駅自由通路等整備の推進 (P127) 33億2,630万円
南口と新幹線口を結ぶ自由通路、新幹線口ペDESTロリアンデッキの整備及び新幹線口広場の再整備

2 大規模未利用地についての活用方策の検討

- ・ 広島西飛行場跡地の活用 (P100) 1,603万3千円
県道南観音観音線の改良を基本とした基幹道路の検討など、「広島西飛行場跡地活用ビジョン」の実現に向けた取組を実施
- ・ 旧広島市民球場跡地の活用 (P101) 874万1千円
基本計画を構成する素材の検討など、「旧市民球場跡地の活用方策」に基づく跡地活用の取組を実施

3 地域ごとの特性や将来性等を踏まえた地域づくり

- ・ 西広島駅北口地区のまちづくりの推進 (P104) 1,105万9千円
都市計画道路己斐石内線の一部区間の暫定整備や、西広島駅北口地区のまちづくり調査を実施
- ・ 西風新都の都市づくりの推進 (P105, 106, 131) 9億1,319万1千円
西風新都環状線の整備(石内東工区の整備、梶毛南工区の実施設計、善當寺工区の実施設計)、沼田スマートインターチェンジ(仮称)の整備(実施設計等)、交通のスマート化など

4 公共交通を中心とした都市内交通の円滑化

- ・ JR可部線の輸送改善事業の推進 (P117) 8億4,560万円
可部線の延伸等輸送改善に必要な電化延伸区間及び横川駅配線変更工事に要する経費の一部負担等
- ・ 路面電車のLRT化の推進 (P118) 6,750万円
低床路面電車の車両購入費を補助
- (新) バスロケーションシステム整備費補助 (P119) 3,573万7千円
バス利用者の利便性の向上等を図るため、運行情報等を携帯電話等により提供するロケーションシステムの整備費を補助
- ・ 地域主体の乗合タクシー等導入支援 (P119) 【再掲】 126万6千円
- ・ 公共交通体系づくりの基本計画の策定 (P119) 1,800万円
利便性の高い公共交通ネットワークの構築及び公共交通サービスの充実・強化を図るため、既存公共交通の機能強化策、バスの活性化、アストラムラインの延伸計画等について検討
- ・ 白島新駅の整備 (P120) 22億1,680万円
JR山陽本線とアストラムラインを結節する白島新駅を整備
- ・ 西広島駅周辺地区交通結節点整備 (P127) 5,000万円
南北自由通路整備に係る鉄道施設の物件調査、北口アクセス道路及び北口駅前広場用地測量、南口駅前広場基本設計等

5 都市の内外を結ぶ交通ネットワークの強化

- ① 新 宇品・三高航路事業への助成 (P107) 528万4千円
赤字となっている宇品・三高航路に対し、県及び江田島市と協調して経費の一部を補助
- ・ 広島高速道路の整備 (P123) 7億1,110万円
高速5号線、温品二葉の里線等の関連道路を整備

6 自転車都市づくりの推進

- ・ 自転車走行空間整備 (P133) 1億230万円
デルタ市街地内において車道通行を基本とする自転車ネットワーク路線を整備するとともに、デルタ市街地周辺部のJR広島駅、西広島駅等において路線の調査及び検討を実施
- ① 新 観光レンタサイクルの導入 (P134) 2,000万円
国内外からの観光客等の来訪者が本市域内の観光施設等を快適に巡ることができる手段の一つとして自転車を利用することができるよう、主要交通結節点や観光施設、宿泊施設などに自転車貸出・返却施設を設置
- ・ 自転車運転免許制度の実施 (P135) 132万5千円
自転車通学を許可している市立中学校・高等学校及び広島特別支援学校中学・高等部の全25校で実施

7 都市の中核拠点性の強化

- ① 新 広島の中核拠点性強化に向けた検討 (P5) 318万2千円
ヒト・モノ・カネの循環を促進する拠点機能を強化するため、経済団体、大学等を交えた検討を実施

産業の振興

1 活力にあふれる地域産業の育成

- ・ 創業・ベンチャー支援事業 (P79) 761万6千円
国の「創業補助金」の交付決定を受けた者について、起業支援アドバイザーの派遣回数を拡充
- ① 新 広島県西部地域中小企業総合相談窓口の運営 (P81) 170万円
県・市の中小企業支援センターの役割分担を見直し、市の中小企業支援センターにおいて県西部地域の中小企業支援に係る相談窓口を開設
- ・ 広島の特産品のブランド化推進事業 (P83) 408万5千円
「ザ・広島ブランド」の知名度の向上及び消費拡大を推進するため、新たに首都圏等の地方物産展への出展や、商談会への出展補助を実施
- ① 新 商工センター地区の活性化検討事業 (P83) 40万5千円
商工センター地区の組合等が参加する検討会を開催し、同地区のまちづくりの将来像を見据えた施策を検討
- ① 新 中央市場整備検討事業 (P98) 235万2千円
市場関係者等が参加する検討会を開催し、中央市場の整備計画を検討

2 西風新都を中心とした企業誘致の取組強化

- ・ 企業立地促進補助事業 (P76) 9億2,049万4千円
26~28年度を集中投資促進期間とし、西風新都において市外企業が土地及び建物を取得する場合の補助率を30%から40%に引上げ

3 地域特性等を踏まえた商店街の振興

- ① 新 商店街ネットワーク交流会の開催 (P82) 13万9千円
商店街の課題解決に向けた取組を支援するため、都心周辺部の商店街等を対象に、講習会や意見交換会を開催

4 農林水産業の振興

- ・ 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P94） 3,157万5千円
近隣市町と連携して、若い農業経営者を確保するために行う技術研修等を実施
- ⑨ 学校給食における地産地消推進モデル事業（P95） 324万4千円
学校給食に供することを企図して新たに市内産の農産物を市場に出荷する生産者グループ等に奨励金を交付するモデル事業を実施
- ・ 農業生産基盤整備（P96） 11億550万円
農道・水路の整備等に加え、ほ場整備で新たに沼田町大原地区を実施するとともに、似島地区周回農道の維持補修を実施
- ・ 有害鳥獣対策（P97） 5,422万9千円
農家が設置する電気柵、防除網に係る補助対象経費の上限単価を増額

5 近隣市町との連携

- ・ 広島広域都市圏における連携・交流の推進（P6） 537万5千円
“神楽”と“食と酒”等をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など

観光の振興

1 観光プログラムの開発と充実

- ・ 瀬戸内しまのわ2014（P87） 955万6千円
瀬戸内海地域の魅力を生かしたイベントや情報発信を行う「瀬戸内しまのわ2014」を、26年3～10月、広島県、愛媛県等とともに実施
- ⑨ 広島湾航路活用促進事業（P87） 100万円
26年4～6月の「JR西日本重点送客キャンペーン」において、既存の定期航路を活用した瀬戸内海クルーズのキャンペーン等を実施
- ・ 広島城観光振興事業（P88） 1,266万7千円
「安芸ひろしま武将隊」のメンバーを増員し、民間事業者との連携を推進するほか、新たに広島城の堀を活用した遊覧船を運航
- ・ 広島神楽振興事業（P88） 502万円
夜神楽の公演、ホテル等への出張公演が可能な神楽団の情報提供のほか、新たに湯来地域の神楽を観光資源化していくための取組を実施
- ・ 安佐動物公園整備（P112） 2,597万3千円
再整備のための基本計画の策定、動物観察のための視点場の整備等

2 来広者への「おもてなし」

(1) ごみのないまちづくり

- ・ 市民あげての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進（P73） 5,590万2千円
クリーンボランティア支援事業等によるボランティア清掃の促進、クリーンアップチームひろしまによる清掃等の実施
- ・ 美化推進区域における対策（P73） 1億1,124万7千円
おもてなしクリーンアップチームによる清掃等の実施、ばい捨て防止指導員による巡回パトロールの実施など
- ・ 不法投棄ごみの解消に向けた取組（P74） 2,964万円
市街地周辺地域の不法投棄ごみの撤去や夜間不法投棄防止パトロール等を実施
- ・ 美化啓発活動の実施（P74） 532万6千円
散乱ごみ追放キャンペーンの実施や学校における環境美化教育の推進など

(2) 花と緑の広島づくりの推進

- ・ 広島交響楽団等による花と音楽のイベント (P18) 901万7千円
花の飾り付けや多様な選曲により、市民が季節を感じることのできるクラシックコンサートを開催
- ◎ 全国花のまちづくり広島大会の開催準備 (被爆70周年記念事業) (P108) 265万3千円
27年度に本市で開催される第21回全国花のまちづくり広島大会の開催準備経費
- ・ 四季の花プランターの設置 (P109) 749万1千円
広島駅周辺地区、紙屋町・八丁堀地区等において、市民や企業の協力を得て、幹線道路や公園等にプランターを設置
- ・ 身近な公園再生事業 (P109) 197万5千円
花壇づくりなど街区公園等の再生に取り組む地域団体に対して、活動初期に必要なブロック等の資材を提供
- ・ 地域における花と緑のまちづくり活動の促進 (P109) 450万円
道路、公園等公共空間で花と緑のまちづくりを3年以上継続的に活動を行っている地域団体に対し、花苗等の資材を提供
- ・ 花と緑の広島づくりネットワークの展開 (P109) 100万7千円
登録者に対して花壇づくりの支援を行い、花と緑のまちづくりへの気運を醸成
- ・ 植物公園整備 (P113) 2,821万円
大温室の大規模改修のための実施設計、屋根付き休憩所の設置等

(3) 美しい都市空間の形成

- ・ 景観行政の推進 (P99) 725万5千円
景観計画の内容の周知を図るためのガイドラインの作成等
- ・ 「水の都ひろしま」づくりの推進 (P93) 1,714万6千円
京橋川左岸河岸緑地にオープンカフェ環境整備など
- ・ 平和記念公園トイレ改築 (P111) 3,690万円
老朽化した平和記念公園内のトイレの建替
- ・ 相生通りの石畳歩道改良、城南通り照明柱等の再塗装 (P130, 131) 7,300万円

(4) ビジターズの受入環境づくり

- ・ 「広島P2ウォーカー」推進事業の拡充 (被爆70周年記念事業) (P7) 【再掲】 90万8千円
- ◎ 山陰・山陽スマート観光プロジェクト (P7) 82万5千円
中国総合通信局等と共同して、携帯情報端末等による情報通信技術を活用した観光情報の提供
- ◎ タクシーおもてなし向上推進事業 (P89) 34万4千円
タクシー事業者から推薦を受けた乗務員に対し、広島ならではの「おもてなし」ができるよう、観光や平和に関する研修を実施
- ◎ 平和記念公園レストハウスの改修 (被爆70周年記念事業) (P90) 850万円
観光資源として活用するため、耐震補強や地下部の保存、レストハウス機能拡充のための改修を、文化庁と協議しながら実施
- ・ クルーズ客船誘致事業 (P91) 129万円
クルーズ客船寄港時のおもてなしの充実を図るため、広島県等と連携し、新たに発足する組織に参画等

3 MICEの推進

- ◎ 広島国際会議場への無線LANの整備 (P24) 713万7千円
会議中のインターネット利用などが可能となるよう広島国際会議場の会議室等に無線LANを整備

4 近隣市町等との連携による広島情報の発信

- ・ 観光ホームページの運営（P92） 1,775万7千円
新たにスマートフォン対応の専用ページを構築
- ・ 発地型の観光PR用パンフレットの改訂（P92） 72万円
旅行を計画する人が広島を旅行先として選ぶきっかけとなる「発地型」の観光PR用パンフレットを改訂し、首都圏の旅行会社等へ提供

中山間地域・島しょ部の活性化

1 定住促進のための雇用創出と地域産業の振興

- ・ 農業生産基盤整備（P96）【再掲】 11億550万円
- ・ 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P94）【再掲】 3,157万5千円
- ◎ 学校給食における地産地消推進モデル事業（P95）【再掲】 324万4千円
- ・ 中小企業金融対策（中山間地域・離島振興資金特別融資）（P80） 8億6,100万円
中山間地域振興資金特別融資の対象地域に似島を加えるとともに、名称を「中山間地域・離島振興資金特別融資」に変更

2 地域活性化のための交流促進

- ・ 広島神楽振興事業（P88）【再掲】 502万円
- ・ 瀬戸内しまのわ2014（P87）【再掲】 955万6千円
- ◎ 広島湾航路活用促進事業（P87）【再掲】 100万円
- ◎ 宇品・三高航路事業への助成（P107）【再掲】 528万4千円

「ワーク・ライフ・バランスのまち」の実現に向けた取組

雇用の促進等

1 雇用施策への取組

- ◎ 障害者の雇用促進のための企業への支援（P45） 136万2千円
企業向け講演会の開催、好事例集の作成・配付、アドバイザー等の派遣
- ◎ 「有給長期インターンシップ」モデル事業（P84） 122万3千円
若者の雇用に関するミスマッチを防止するため、地域の大学や企業との連携による「有給長期インターンシップ」のモデル事業を実施
- ◎ 「協同労働」モデル事業（P85） 2,101万8千円
自ら経営に参画し、地域課題の解決に取り組む「協同労働」により、高齢者の働く場を創出する仕組みを構築するためのモデル事業を実施

2 ワーク・ライフ・バランス推進のための環境づくり

- ◎ 男女共同参画に関するアンケート調査等（P23） 315万円
男女共同参画基本計画等の計画期間の中間年である27年度の改定に向け、アンケート調査等を実施

保健・医療・福祉の充実

1 健康寿命の延伸に向けた取組

- ・ 検診等の受診率の向上のための取組（P32～34） 4億1,331万5千円
子宮頸がん・乳がん検診の個別受診勧奨、特定健康診査・節目年齢歯科健診の自己負担額の引下げ化等を実施
- ◎ 水痘予防接種事業（P34） 2億5,741万6千円
定期接種として、生後12か月以上36か月未満の幼児等を対象に水痘ワクチン接種を無料で実施

- ⑨ 高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業（P35） 7,846万1千円
定期接種として、高齢者を対象に肺炎球菌ワクチン接種を実施
- ⑨ 風しん抗体検査事業（P35） 4,171万9千円
妊娠を希望する女性とその同居者等を対象に、風しんの抗体の有無を調べる検査を無料で実施

2 医療提供体制の充実・強化

- ・ 病院群輪番制病院運営費補助（P38） 1億3,595万5千円
広島地区の整形外科の体制強化を図るため、準夜帯（18～24時）における輪番制を新たに設定
- ・ 広島市立病院機構の運営（P70） 83億4,812万8千円
運営費負担金等の交付、建設改良資金の貸付け、評価委員会の開催

3 高齢者が安心して暮らせる社会の形成

- ・ 高齢者地域支え合いモデル事業（P40） 5,004万7千円
様々な地域団体等が行っている高齢者の見守りに関する情報を地域包括支援センターに集約し、地域全体で高齢者を支え合う仕組みを構築するために実施しているモデル事業を全区に拡大して実施
- ・ 認知症地域支援推進事業（P40） 2,884万9千円
認知症に係る医療と介護の連携を強化するため、認知症地域支援推進員を全区に配置
- ・ 認知症疾患医療センター運営事業（P42） 1,071万8千円
相談件数の急増等を踏まえ、認知症疾患医療センターを1か所増設
- ⑨ 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上事業（P42） 76万2千円
認知症の人に対する病院での適切な医療提供の確保のため、病院に勤務する医療従事者を対象とした研修等を実施

4 地域福祉の推進

- ⑨ 生活困窮者自立促進支援モデル事業（P52） 1,480万7千円
27年度からの制度化に先駆けて、生活困窮者を支援することにより自立の促進を図るためのモデル事業を実施
- ⑨ 臨時福祉給付金給付事業（P53） 33億1,620万4千円
消費税率の引上げに伴う低所得者に対する適切な配慮を行うため、臨時福祉給付金を給付
- ⑨ 国民健康保険料算定方式変更広報事業（P55） 3,588万2千円
国民健康保険料の算定方式変更の周知徹底を図るため、お問い合わせセンターの設置等を実施

未来を担う子どもの育成

1 全ての子どもが健やかに育つための環境づくり

- ⑨ 子どもが見て聞いて楽しむ三大プロ（P20）【再掲】 306万円
- ⑨ 児童養護施設退所児童等アフターケア事業（P58） 407万8千円
児童養護施設を退所し、自立する児童等に相談や情報交換の場を提供
- ⑨ 児童館の耐震化・大規模修繕（P166） 430万円
児童館の耐震化対策に着手するとともに、大規模修繕を一体的に実施
- ・ 留守家庭子ども会の増設（P166） 8,280万8千円
学校施設の活用等により、クラスの大規模化・過密化に対応
- ⑨ 民間放課後児童クラブ運営費等補助（P167） 6,661万8千円
民間事業者が運営する放課後児童クラブに対し、運営費等を補助
- ⑨ 放課後児童クラブ保育カリキュラムの策定（P167） 59万4千円
留守家庭子ども会等における標準的な保育を行うためのカリキュラムを策定

2 安心して子どもを生み育てることのできる環境づくり

- ・ 待機児童対策
 - 民間保育園整備補助 (P 60, 61) 14億7,214万5千円
新設、増改築、賃貸物件により、14園整備、928人の定員増を実施
 - ⑨ 小規模保育支援事業 (P 62) 3億7,531万7千円
子ども・子育て支援新制度における小規模保育事業を先取りし、事業者に対し、設備改修費、運営費等を補助
 - ⑨ 認可外保育施設認可化移行支援事業 (P 63) 1億4,789万1千円
認可保育所等に移行するための計画を策定した認可外保育施設に対し、設備改修費、運営費等を補助
 - ⑨ 保育園の耐震化 (P 66) 5,280万円
市立保育園の耐震化対策に着手し、25園の耐震診断を実施
 - ⑨ 子育て世帯臨時特例給付金給付事業 (P 67, 68) 17億3,912万1千円
消費税率の引上げに際し、子育て世帯への臨時的な給付措置を実施
 - ⑨ ひとり親家庭学習支援事業 (P 68) 105万4千円
ひとり親家庭の児童生徒に対する学習支援を実施

3 知・徳・体の調和のとれた教育の推進

- ⑨ 新しいタイプの高校整備に係る調査・研究 (P 158) 34万円
県教育委員会と連携し、先進校の教育課程や教育支援体制の調査・研究を実施
- ⑨ 特別支援教育におけるタブレット端末の活用に係る調査・研究 (P 158) 345万1千円
特別支援学校等にタブレット端末を整備し、特別支援教育における効果的な活用を調査・研究
- ・ いじめに関する総合対策
 - まちぐるみ「教育の絆」プロジェクトの実施 (P 159) 603万円
学校と家庭・地域の連携による教育の充実・強化を図るため、配置しているコーディネーターの資質向上やモデル校の拡大を実施
 - 生徒指導支援員の配置 (P 161) 2,144万9千円
支援員の活動強化を図るとともに、県警のスクールサポーターとの協議会を設置し、連携を強化
 - ネットパトロールの実施 (P 162) 246万1千円
専門業者によるネットパトロールを導入し、監視を強化

スポーツ・文化芸術の振興

1 スポーツの振興

- ⑨ 子どもが見て聞いて楽しむ三大プロ (P 20) 306万円
三大プロの試合や演奏会に、児童養護施設に入所する児童等やひとり親世帯の親と子を招待
- ・ 中央庭球場の改修 (P 21) 1億1,760万円
クレー(土)コートから水はけの良い人工クレーコートへの改修を実施
- ・ サッカースタジアム検討協議会運営補助 (P 21) 317万2千円
サッカースタジアムに係る諸課題について議論するための協議会に対し、その運営費の一部を補助
- ⑨ 全国規模のスポーツ大会等の誘致と大会会場等受入体制の検討 (P 21) 89万8千円
全国規模のスポーツ大会等の誘致に取り組むとともに、その大会会場となる多目的スポーツ広場等の受入体制を検討

2 文化芸術の振興

- ・ 「第15回広島国際アニメーションフェスティバル」の開催等（P17） 7,525万3千円
「第15回広島国際アニメーションフェスティバル」の開催経費等の一部を補助
- ・ 広島交響楽団等による花と音楽のイベント（P18）【再掲】 901万7千円
- ⑨ 広島交響楽団特別事業「摂氏4000度からの未来」プロジェクト 500万円
（被爆70周年記念事業）（P19）
被爆70周年を記念する作曲を委嘱し、演奏会で公開するとともに、CD化して来広する世界の為政者等に配布
- ・ 大邱広域市への芸術団等の派遣（P19） 338万9千円
「カラフル大邱フェスティバル」への参加など大邱広域市へ芸術団等を派遣
- ・ 第9回ヒロシマ賞受賞記念展「ドリス・サルセド展」の開催等（P20） 7,251万2千円
第9回ヒロシマ賞受賞者のドリス・サルセド氏の記念展の開催など
- ・ こども文化科学館プラネタリウム整備（P20） 2,010万8千円
老朽化しているプラネタリウムの整備に向けた実施設計等を実施
- ⑨ 子どもが見て聞いて楽しむ三大プロ（P20）【再掲】 306万円

安全・安心に暮らせる生活環境の整備

1 地域の実情に応じた市民主体のまちづくり

- ・ 区政運営調整費（P3） 400万円
市民のニーズを踏まえ、緊急に実施する必要が生じた事業について、迅速かつ柔軟に対応できる予算を措置
- ・ 住宅団地の活性化に関する検討（P5） 583万円
住宅団地の活性化に向けた総合的な対策の取りまとめを実施
- ⑨ ハコモノ資産の更新に関する基本方針の策定（P6） 688万2千円
将来のハコモノ資産のあるべき姿とそれを実現するための対策の方向性を定めた基本方針を策定
- ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P25～31） 1億円
住民との対話等を踏まえ、区役所が企画・立案力を十分に発揮し、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的・継続的な活動を支援
- ・ 地域主体の乗合タクシー等導入支援（P119） 126万6千円
地域住民が主体となって乗合タクシーを導入する取組に対し、実験運行経費等の一部を支援
- ⑨ 猿猴橋復元事業（被爆70周年記念事業）（P131） 2,000万円
被爆橋の一つである猿猴橋を地元住民主体の取組と連携して、大正15年の架替当時の姿への復元を実施

2 犯罪の起こりにくいまちづくり

- ⑨ 地域防犯カメラ設置補助（P15） 1,213万7千円
防犯活動を行っている団体に対し、防犯カメラの設置に要する経費の一部を補助
- ・ 安全なまちづくりの推進に関する基本計画の改定（P15） 149万6千円
基本計画の改定に向け、防犯に関する市民の意識やニーズ等の調査を実施
- ・ 「生命（いのち）のメッセージ展」の開催（P136） 22万3千円
飲酒運転事故被害者等の等身大パネルや遺品等を展示した「生命（いのち）のメッセージ展」を区役所で開催

3 災害に強く安心して生活できるまちづくり

- ⑨ 男女共同参画による防災等地域づくり講座等の開催 (P24) 27万5千円
地域における女性リーダーを養成するための講座等を開催
- ⑨ 保育園の耐震化 (P66) 【再掲】 5,280万円
- ⑨ 大規模民間建築物耐震診断補助 (P115) 3億6,300万円
耐震改修促進法の改正に伴い、27年末までに耐震診断を行う必要のある大規模建築物に対して、耐震診断に必要な経費の一部を補助
 - ・ 橋りょう長寿命化事業 (P132) 7億260万円
平和大橋など30橋において長寿命化事業を実施
 - ・ 橋りょう耐震補強 (P132) 1億4,200万円
三篠橋など2橋において耐震補強工事等を実施
 - ・ 橋りょう緊急保全対策 (P132) 2億6,250万円
仁保橋など10橋において補修工事等を実施
 - ・ 橋りょう点検 (P132) 7,830万円
本市が管理する跨道橋など重要橋690橋について、5年周期で点検を実施
 - ・ 道路ストックの維持修繕 (P132) 2億2,690万円
本市が管理する道路ストックについて、計画的かつ効率的な維持修繕等を実施
- ⑨ 自主防災会競技大会の開催 (P142) 635万3千円
自主防災会の活動の活性化等を目的とした「自主防災会競技大会」を区役所、消防団等と連携し、開催するとともに、そのためのジャッキ等の資材を整備
- ⑨ 消防団活性化計画の策定 (P143) 46万5千円
消防団と地域の繋がり強化など消防団が抱える諸課題の解決と消防団の将来像の具現化に向けた計画を策定
 - ・ 消防救急デジタル無線の整備 (P144) (36億6,178万2千円)
他市町と共同で消防救急デジタル無線を26・27年度で整備 (債務負担行為設定)
 - ・ 校舎等耐震化対策 (P149~155) 58億6,221万1千円
補強工事実施設計: 36校 (小25、中7、高1、幼3)
補強工事: 36校 (小20、中13、高2、幼1)
- ⑨ 児童館の耐震化・大規模修繕 (P166) 【再掲】 430万円

4 生活環境への優しさが行き届いたまちづくり

- ・ 大気汚染監視設備整備 (P71) 1,125万円
PM2.5による大気汚染状況を監視するため、測定機を整備
- ・ 南工場基幹設備更新 (P71) 18億5,818万3千円
施設の老朽化に伴い、基幹設備を更新
- ・ 恵下埋立地(仮称)整備 (P72) 10億1,613万1千円
廃棄物の適正処理体制を確保するため、新たな埋立地を整備
- ・ 吉島住宅の更新 (P114) 15億8,014万3千円
PFI事業により市営住宅の建替と余剰地の活用を一体的に実施
- ・ 市営住宅ストック有効活用計画の見直し (P114) 780万円
現行計画について、人口・世帯数の推移や公営住宅の区市連携のあり方を踏まえ、団地別の再編・集約化などのストック活用策の検討を行うとともに、更新時期に近い市営住宅の先導的なモデル事業に向けた手法の検討を実施

「平和への思いを共有するまち」の実現に向けた取組

核兵器廃絶と世界恒久平和の実現

- ・ 2020ビジョンキャンペーンの展開 (P10) 971万円
2020年までの核兵器廃絶に向けた取組として、NPT再検討会議第3回準備委員会へ出席するほか、平和首長会議国内加盟都市会議を松本市で開催するとともに、新たに加盟都市への被爆樹木の種・苗木の配付等を実施
- ・ 平和首長会議運営体制の充実 (P11) 729万1千円
平和首長会議の役員都市等を訪問し、地域グループの運営等を担うリーダー都市への就任を要請

「迎える平和」の推進

- ・ NPDI (軍縮・不拡散イニシアティブ) 広島外相会合の開催支援 (P10) 659万3千円
NPDI 広島外相会合の開催に当たり、歓迎レセプション・核軍縮シンポジウム等を実施するとともに、被爆体験証言の聴講等の機会を設置
- ・ 被爆体験伝承者の養成 (P12) 439万6千円
被爆体験を次世代に伝えていくため、伝承者を公募するとともに、24年度及び25年度の応募者を伝承者として養成
- ・ 平和記念資料館再整備事業 (P13) 9億5,823万4千円
常設展示の全面的な更新を行うとともに、老朽化している建物の改修を実施
- ・ 折り鶴に託された思いを昇華させるための取組の推進 (P14) 278万円
折り鶴に託された思いの昇華に取り組む市民や民間団体等への折り鶴の配付など

被爆70周年記念事業

- ⑨ 被爆70年史編修発行事業の実施 (被爆70周年記念事業) (P4) 2,545万2千円
被爆者の証言を後世へ伝承するとともに、若い世代に広島歴史や被爆の実相を伝えるための被爆70年史の編修発行など
- ・ 「広島P2ウォーカー」推進事業の拡充 (被爆70周年記念事業) (P7) 90万8千円
情報通信技術を活用し、被爆前後の広島街並みの画像など平和や観光に関する情報を提供
- ⑨ 博物館資料を活用した企画展示の開催準備 (被爆70周年記念事業) (P17) 40万3千円
第二次世界大戦前後の広島市のまち及び市民生活をテーマにした展示会の開催準備
- ⑨ 広島交響楽団特別事業「摂氏4000度からの未来」プロジェクト (被爆70周年記念事業) (P19) 【再掲】 500万円
- ⑨ 平和記念公園レストハウスの改修 (被爆70周年記念事業) (P90) 【再掲】 850万円
- ⑨ 全国花のまちづくり広島大会の開催準備 (被爆70周年記念事業) (P108) 【再掲】 265万3千円
- ・ 平和記念公園中央参道改修 (被爆70周年記念事業) (P111) 4,410万円
平和記念式典参列席の全面にテントを設営するために必要な舗装改良を実施
- ⑨ 猿猴橋復元事業 (被爆70周年記念事業) (P131) 【再掲】 2,000万円

効果的・効率的な行政の推進

- ・ 区役所窓口環境改善事業（P2） 3億9,167万2千円
市民に分かりやすいサイン、利用しやすいレイアウトにするため、窓口環境を改善
- ⑨ 証明書のコンビニ交付の実施（P2） 29万6千円
コンビニにおいて各種証明書の交付を行うためのシステムを構築
- ・ コンビニ収納の導入（P9） 2,607万9千円
市税等の徴収金について、納付者の利便性及び収納率向上を図るため、コンビニ店舗で収納する方法を導入
- ⑨ リスクマネジメント研修の実施（P8） 99万7千円
服務上の不祥事を未然に防止することなどができるよう、課長級職員を対象とした研修を実施
- ⑨ 技術職員の技術力の向上（P116） 655万円
若手職員等の指導のため、都市整備局に新たに非常勤職員を2人配置。あわせて、国等が主催する専門研修に職員を派遣